

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

幽門側胃切除後に対する術後栄養指導によるフォローアップの介入効果

1. 研究の対象および研究対象期間

2023年7月～2025年4月に昭和医科大学藤が丘病院に入院し胃がんの手術をおこなった患者さん

2. 研究目的・方法

研究目的

胃がんの術後は、術後の体重減少によってADL（日常生活動作）及び栄養状態などが低下しやすく、予後にも影響します。術後の体重減少の予防を目的に退院後の栄養介入における効果を調査いたします。

研究方法

昭和医科大学藤が丘病院に入院されていた患者さんのうち、胃がんの手術をおこなった患者さんを対象に術後の栄養指導により管理栄養士が介入した回数と体重や食事摂取状況、栄養状態を比較します。診療録の記録を参照いたします。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年6月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、入院日、退院日、手術日）、患者基本情報（体重、身長、既往、併存症、治療内容）、手術情報（術式、再建方法、合併症、症状）、検査データ（血液検査、体組成、握力、CT結果）、栄養投与状況（食種、食事回数、栄養投与日数、摂取栄養量）、排便状況

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院 栄養科 石井 梨絵

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院栄養科 氏名：石井梨絵

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6210